



美しい四季の風を感じながら

学校行事、農業クラブ行事、ボランティア活動、地域での活動…たくさんの行事があります。

4月 始業式、入学式、入寮式、対面式、生徒総会・農ク総会

5月 校内スピーチコンテスト、釧路養護学校との交流会

6月 校内技術競技会、前期中間試験、東北道学校農業クラブ意見発表大会、町内小学校との食育体験学習、管内中学校の校外学習受入体験講座

7月 S高祭(学校祭)、インターンシップ(2年)

8月 全道技術競技大会

9月 前期期末試験、収穫感謝祭、体育大会(マラソン大会)、釧路養護学校との交流会、前期終業式、しべこうフェス(体験入学)

10月 後期始業式、1日防災学校

11月 見学旅行(2年)、後期中間試験、校内実績発表大会

12月 クリスマス販売会

1月 スキー学習(1・2年)、総合学科生徒研究発表会

2月 後期期末試験

3月 卒業式、終業式

部活動にも思いっきり、打ち込める！

多くの種目が全道・全国大会を目指してたくさんの生徒が活躍しています。



体 育 系

- 硬式野球部 ●陸上競技部
- 男子バスケットボール部
- ソフトテニス部 ●卓球部
- バドミントン部 ●弓道部
- スピードスケート部

文 化 系

- ボランティア部
- 美術部

外局・同好会

- 吹奏楽局

授業・行事・探究の三位一体

授業での学びを行事に生かし、興味のあることを探究します。



たとえば、「食品製造」の授業で加工品を製造、各種販売会(行事)で販売、アンケートなどを元に新商品の開発をします。

【系列行事の一例】

- 文化理解系列…英語プレゼンテーションコンテスト、標茶高校フォトコンテスト、英語弁論大会
- 地域環境系列…釧路湿原クリーンデー、インタープリターズキャンプ、タンチョウガイド
- 酪農・食品系列…標茶町うまいもん発見市場、共進会、校内販売会

標茶町・標茶高校教育振興会からの支援と補助

- 通学費補助**：JR・阿寒バス・町路線バスの定期券代金について、実費の50%の補助。
- 遠隔者寮費用の補助(定員40名)**：寮使用料(32,160円/年)の全額補助。
ただし、寮費(食費等：55,000円×10か月)は別途必要。
- モバイルPC購入補助**：入学時のモバイル端末(Chromebook)購入費用について、一人20,000円の補助。
- 町バスによる授業・行事・部活動・系列活動等での送迎支援**
- 給食が令和4年9月から提供されています。**(希望者のみ提供：285円/食)
- 学習支援**：2、3年次の希望者に対して、スタディサプリの費用の補助。
- 進路実現支援**：各種模擬試験(進学・看護・公務員)受験費用の50%の補助。
- キャリア教育**：インターンシップ・進路活動・職場開拓・総合的な探究の時間での様々な探究活動への支援。
- 部活動・農業クラブ等の全国・全道大会への出場にかかる旅費等の補助。**

北海道標茶高等学校

[総合学科] 学びたい科目を目的に合わせて選択できる



きっとあえる 君のイイ顔!!



北海道標茶高等学校

総合学科

〒088-2313 北海道川上郡標茶町常盤10丁目1番地
TEL(015)485-2001 FAX(015)485-2067

URL <http://www.shibecha-h.ed.jp>

「いのち」を学ぶ 体験型の総合学科

「いのち」をテーマに、自然環境と人々の暮らしとのかかわりや、地域の産業、文化、福祉などを幅広く、体験的に学ぶことのできる総合学科の高校です。

北海道には、人の生き方の未来が、
標茶高校には、北海道を支える教育があります。

自然はぼくらの学校
日本一の敷地面積255ha

牧草地、ミニ湿原、山林などを含んだ広大で多様な生物が集う敷地、学校そのものが自然体験のステージです。







標茶発世界へ
異なる文化や言語の学習をとおして、様々な価値観を学び互いを尊重し合える未来を創る。



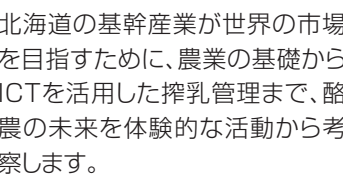
全国の仲間が集う「黎明寮」
集団生活を通じて、豊かな人間関係が育れます。



食の実践「標高ブランド～グラスランド～」
いのちを育て、加工し、販売する実践を通じて学べる「食の流通」の未来、地域と結びついたこれからの産業の創造へと可能性は限りなく広がります。



多様化する酪農経営を学ぶICTを活用した搾乳管理
北海道の基幹産業が世界の市場を目指すために、農業の基礎からICTを活用した搾乳管理まで、酪農の未来を体験的な活動から考察します。



北海道の将来を担う北海道の教育

キャリア教育

1年次「産業社会と人間」から自己の在り方・生き方、働き方について考え、進路目標に応じた科目選択(2、3年次)を決定します。2年次「地域探究」、インターンシップ、3年次「課題探究」をとおして、自己実現のための課題解決力や表現力を身に付けます。

環境教育

人間が生きて行くためには、安心で安全な食べ物と水と空気が必要です。これら道東の豊かな自然環境を教材として、プロジェクト活動や、様々な地域行事、ボランティア活動に参加して「自然との共生」というテーマに挑戦します。

インタープリター教育

自身の生き方、自然との共生、職業観、いのちの尊さ…など体験的に理解を深めた様々なコンテンツを、相手や目的、場面などに応じて伝えることのできる力=インタープリテーション能力を身に付けます。



カリキュラム(予定)

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
1 年次	現代の国語①	言語文化①	公共②		数学Ⅰ③		数学A②		科学と人間生活②		生物基礎②		体育②		保健①		選択 音楽Ⅰ② 美術Ⅰ②		英語コミュニケーションⅠ③		情報Ⅰ②		農業と環境④				産業社会と人間②		L H R	
2 年次	現代の国語②	言語文化①	地理総合②		体育③			保健①		家庭基礎②		選択科目 ⑯(25科目) (進学科目:倫理②、数学Ⅱ④、数学B②、数学C②、化学基礎②、生物④、英CⅡ④、論理・表現Ⅰ②、系列②など ※系列科目等は下記)										総合的な探究の時間②		L H R						
3 年次	歴史総合②	体育②		選択科目 ⑳(39科目) (進学者:論理国語④、古典探究④、倫理②、政治・経済②、数学Ⅲ④、数学B②、数学C②、数学探究②、化学基礎②、化学④、生物④、英CⅢ④、系列②など ※系列科目等は下記)														総合的な探究の時間③				L H R								

○数字=単位数

※選択科目はホームページでご確認ください。

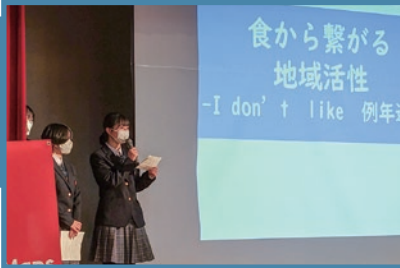
「いのち」を巡る「人」「自然」「食」の3系列で生き方を学びます!

人 ことばと生活 文化理解系列

外国文化やアイヌ文化、福祉、食などの生活文化等の学習をとおして多様な文化や社会状況について理解を深め、様々な違いを超えて他者を理解しようとする態度や能力を身に付けることがねらいです。
人文科学・社会科系大学、看護学校等への進学、公務員、一般就職を目指します。

【2年次選択科目】
国語表現④ 生涯スポーツ② 食文化② 異文化理解A②

【3年次選択科目】
パブリックスピーキング② 生活と福祉② 生活教養② 異文化理解B②



自然 ガイドとみどり 地域環境系列

北海道の環境の現状、価値、保全の方法、食の「安心・安全」等について、地域の環境素材を活かした体験的な活動をおして理解を深め、実践力、表現力を身に付けることがねらいです。
環境系・理工系・教育系大学等への進学、公務員、一般就職を目指します。

【2年次選択科目】
生物活用② 園芸作物② 緑地環境Ⅰ② 自然ガイド入門②

【3年次選択科目】
野菜② 草花② 緑地環境Ⅱ② 湿原の科学② 自然ガイド応用②



食 乳牛と食品 酪農・食品系列

地域の基幹産業である酪農、北海道や標茶近隣の食材を活かした食品加工や食品開発、6次産業化理解のための学習をとおして、農業経営や産業構造、農業の基礎的、基本的な知識・技術を身に付けることがねらいです。
農業・経済・経営系大学等への進学、農業後継、農業・食品関連企業への就職を目指します。

【2年次選択科目】
(酪農グループ) 総合実習② 農業と情報② 畜産② 農業機械②
(食品グループ) 総合実習② ●食品製造④ 食品化学② ●流通基礎②

【3年次選択科目】
(酪農グループ) 畜産② 農業経営② 農業機械② 土壌肥料② 畜産実習②
(食品グループ) 食品製造④ 食品化学② 食品微生物② ●食品流通④
食品加工② 食品研究②



総合選択科目 系列の枠を超えて、興味・関心や進路目標に応じて選択できます。

自由選択科目

公務員や一般就職を目指す生徒が教養や実習科目を、4年制大学へ進学する生徒はその他の科目を選択します。

- 【2年次選択科目】
倫理② 数学Ⅱ④ 数学B② 数学C② 化学基礎② 生物④ 英語コミュニケーションⅡ④
論理・表現Ⅰ② 情報演習A② 情報演習B②
- 【3年次選択科目】
論理国語④ 古典探究④ 表現研究② 作品講読② 倫理② 政治・経済② 社会教養② 数学Ⅲ④ 数学B② 数学C② 数学教養② 数学探究② 生物④ 化学基礎② 化学④ 英語コミュニケーションⅢ④ 英語教養② 情報演習A② 情報演習B②



生徒の進学希望など進路のニーズに対応する一般科目群

●印の科目を選択すると「食Pro.」レベル1、2の認定を受けられます

「食の6次産業化プロデューサー(愛称:食Pro.)」とは?

「農林水産物を高付加価値化する事業の企画に携わり、市場開拓を先導するとともに、参画する主体間の利害関係を調整し、適性な付加価値配分を行うことができ、異業種横断でプロジェクトを組成・管理し、実績を上げることができる人材のことです。知識や実践スキルに応じて6段階でレベル認定され、国家戦略・プロフェッショナル検定の1つとして位置づけられています。

詳細な学校情報はホームページをご覧ください。

標茶高校

検索